

令和 2年

12月



ハツ島だより

変化を前向きにとらえて

進路指導主事 岩佐 成樹

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、夏休みに十分な体験実習ができず、今年度は学校実習1週間、現場実習2週間という形で実習を行いました。

学校実習では、事業所から仕事を請け負ったり、学校から依頼を受けた仕事に取り組んだりするプログラムや、履歴書作成、面接、自己理解、他者理解といったキャリア学習を取り入れたプログラムに取り組みました。初めての取り組みで、結果、生徒達にとって良い学びにつながったと感じます。「軽作業は苦手だと避けていたけれど、意外と自分に合っているのかもしれないと思った。」「一般就労やA型就労は面接試験がある。とても緊張して、部屋の出入りですらうまくいかない。マナーやスキルを知ることができて良かった。」という生徒の声や、校内実習で助走をつけて（作業練習や作業に向かう姿勢をいつもの「仕事」とは異なる環境の中で学ぶ）現場実習に入ることで、事業所の方から「夏休みの体験実習のときよりも成長しましたね。」というお褒めの言葉をいただいた生徒もいます。

現場実習は例年よりも短い期間ということで、少し物足りなさを感じている生徒もいる様子でした。やはり3週間という長い期間の実習に取り組むことで、後半になると事業所の方も生徒達の様子がしっかりつかめるようになり、より多くの作業種だったり、事業所の一員として作業を任せてくれたりするようになります。今後、生徒達にとってより良い方法を考えていきたいと考えています。

また、現場実習では生活全般の力が試され、仕事はもちろんのこと、色々な力が必要だと実感できる大変貴重な機会となります。例えば、事業所までどのように通うのか、休憩時間を自分なりに過ごせるか、昼食はどうするのか（事業所のお弁当？、手作り弁当？、コンビニ等で買って持っていく？給食は食べられるが、事業所のお弁当になるとなかなか食べられない生徒もいます。）など生活全般を考えて将来を考えていくことが大切となってきます。また、普段から家庭でお手伝いに積極的に取り組んでいる生徒は、仕事に前向きに取り組む姿勢が自然と備わっていたり、他の人の仕事の様子を見て真似て、自分の仕事に取り入れることができるようになったり、掃除や洗濯、調理といった作業を中心とする就労先に出会うきっかけとなったりもします。小さい頃からお家での役割を持たせたり、様々な経験をさせたりすることが大切です。

中学部の現場実習見学会、報告会も小グループに分かれて行いました。それぞれのグループの生徒が体験実習先とするような実習先を訪問したり、仕事内容や経験談を先輩から学んだりすることで、より自分たちの学びの刺激となった様です。小学部3組の児童も、校外学習としてパリオに出掛け、そこで仕事をしている先輩の姿を直に見たり、買い物をしたりしました。「自分達も大きくなったら働くんだ」「働くためにはこんな力をつけないといけないんだ」「高等部になったら2週間も実習があるのか。すごいな」など見通しが持てたり、「働く」ことへのイメージがつかめたりしたようです。少人数で、それぞれができる形を模索したことが、児童生徒にとってより深い学びへとつながったのではないかととらえています。

時代に合わせて、生徒児童の実態に合わせて実習のことも、実習に関わる周辺の行事も変化させていくことで、児童生徒にプラスの効果をもたらすということが、今年度の取り組みの成果です。「変化も悪くない」前向きにとらえて、今後の進路指導も進めていけたらと考えています。今後とも御理解、御協力をお願い申し上げます。

12月の主な予定

- 1日(火) 校外学習(高C) 発育測定(中高女子)
事業所体験実習期間(中2・3年~23日)
- 2日(水) 部活動③(中3・高) 発育測定(高男子)
- 3日(木) 発育測定(高女子) 大掃除(中・高)
校外学習(小2・3)
- 4日(金) 入学選考会(高)
(高等部休業日、小・中下校 14:30)
- 9日(水) 個別教育相談会
(~10日:高 13:30 下校)
おしゃべりサロン⑤(~10日)
授業参観(~11日)
- 10日(木) 集金日 大掃除(小)
高13:30下校
- 11日(金) クラスくらし発表会(中)
- 15日(火) 新入生ガイダンス(小) 一日仕事(高)
- 17日(木) 保健指導(小)
- 18日(金) レインボータイム⑥
- 22日(火) クリスマス集会(小)
- 24日(木) 給食終了
- 25日(金) 冬休み前集会(誕生会)(下校 11:30)
- 26日(土) 冬季休業(~1/4)

1月の予定

- 1日(金) 元日
- 5日(水) 冬休み明け集会 給食開始
- 7日(木) 発育測定(小・中男子)
- 8日(木) 発育測定(中女子)
- 11日(月) 成人の日
- 12日(火) 発育測定(高男子)
- 13日(水) 職場体験実習報告会(中)
大掃除(高)
- 14日(木) 発育測定(高女子)
大掃除(小・中)
- 15日(金) おしゃべりサロン⑥
- 19日(火) 遠足(小)
- 20日(月) 避難訓練(~22日の間)
- 22日(金) 全校集会(誕生会)
レインボータイム⑦
- 23日(土) 進路に関する学習会(保護者対象)
- 25日(月) 新中1 中学部体験(~27日)
- 27日(金) 集金日
進路ケース会議(高~3/31)

公開研究会

11月13日(金)に本校の公開研究会を開催しました。「分かる・できるを実感し、楽しさや喜びにつながる『運動』の授業づくり」のテーマの下、オンラインで授業動画や研究概要の報告を発信し協議しました。オンラインということで、全国から先生方が参加してくださり協議を深めることができました。また、昨年度より研究にご助言をくださっている東海大学体育学部 体育学科の内田匡輔先生から「分かる・できるを支える 特別支援学校の 体育の授業作り」というテーマでお話をいただき、本校の「運動(うんどう)」の良さとともに、課題についても教えていただきました。今後も子どもたちが「わかった」「できた」と思い、そこに楽しみややりがいをもてるような授業づくりを行っていき、現在もそして将来も運動やスポーツに親しむことができることを願って実践を進めていきたいと思います。



高等部現場実習報告会

11月18日(水)に「高等部現場実習」の報告会を中学部を招いて行いました。例年は体育館で全校で行っていましたが、今年は、高等部の「生活班」に中学部の「グループくらし」の班を招いて行いました。高等部の生徒一人一人が実習の様子や学んだことをスライドを使って発表しました。実習を通して見つけた。自らの強みや課題を堂々と語る姿に成長の証を感じました。発表後には中学部の子どもたちから質問が出ました。中学部は体験実習を考えたり将来をイメージしたりする良い機会になったことと思います。



不審者対応避難訓練

11月20日(金)に不審者対応の避難訓練を行いました(今年度2回目です)。子どもたちは先生の指示に従い、鍵を掛けた教室の隅に隠れたので、不審者れることなく(不審者を見ることもなく)訓練は進みました。不審者拘束後に、小学部は遊戯室、中学部・高等部は体育館で「いかのおすし」の話を聞きました。「いか」行かない、「の」乗らない、「お」おおきな声でさけぶ、「す」すぐにげる、「し」しらせる、など5つの大事なことを学びました。



*ハツ島だよりの感想や御意見、御要望をお聞かせください。

_____部 _____組 [※匿名でも結構です]